

タイトル： 業務の効率化を目指して ～お客様のために・職員のために～

キーワード ※3つ記入。

効率化	法人名	社会福祉法人 釧路創生会	
業務見直し	施設種別	デイ	施設名
時間短縮			さくらの里デイサービスセンター

研究者 (取組に関わった方のお名前5名まで)	氏名	職種	備考
	① 伊奈 優斗	介護職員	
	② 工藤 千明	係長	
	③		
	④		
	⑤		

## 施設の概要

※ここに記載した内容のうち、発表内容に直接重要な関係を持たない事項については、本資料をもって発表の際の説明から省略してください。

設置主体	社会福祉法人	経営主体	社会福祉法人
開設年月日	2013年4月1日	所在市町村	釧路市
市町村人口	152,730 人	65歳以上人口 (高齢化率)	55,319 人 (高齢化率 36.2 %)
利用者定員数	40 人	利用者平均年齢	85.9 歳
職員数	14 人	職員数内訳	介護職 12 名 看護職 2 名
併設施設・事業	特別養護老人ホームさくらの里		
施設のサービスの概要	[生きるを創る]を理念に、お客様が自ら選び決定できるように支援し、お一人お一人に合わせたケアを心がけている。		

## 発表の概要

<p>①取り組んだ課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>無駄の削減、時間短縮～重複する記録の見直し</li> <li>お客様と寄り添える時間を作りたい</li> <li>運動のマンネリ化、見える化</li> </ul>	<p>③活動の成果と評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>お客様との時間を持てるようになった</li> <li>リアルタイムで情報の共有ができるようになった</li> <li>歩行分析AI「カルファ」のデータ・歩行時の改善ポイントを参考に運動内容を作成しお客様、ご家族様への説明がわかりやすくなった</li> </ul>
<p>②具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バイタル測定値などをBluetooth機能を利用し「ほのぼのシステム」へ転送し記録時間を削減。</li> <li>インカムの活用</li> <li>歩行分析AI「カルファ」を利用</li> </ul> <p>データをもとに運動メニューの検討、データの比較</p>	<p>④今後の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当者会議や緊急時に個別の資料を持参できるようにタブレットの導入（ペーパーレス化の推進）</li> <li>介護システム「ほのぼの」の更なる活用で利便性を図る</li> </ul> <p>⑤参考資料など</p>